



光のなぞ > 色と光

テレビのRGBを見てみよう



画面をルーペで観察すると？

テレビやコンピュータの画面は、RGB（赤・緑・青）という光の三原色で色を作っています。これを簡単な実験で確認できます。

テレビのブラウン管にルーペ（虫眼鏡）をあててみると、さまざまな色がRGBの点の連なりで作られていることがわかります。

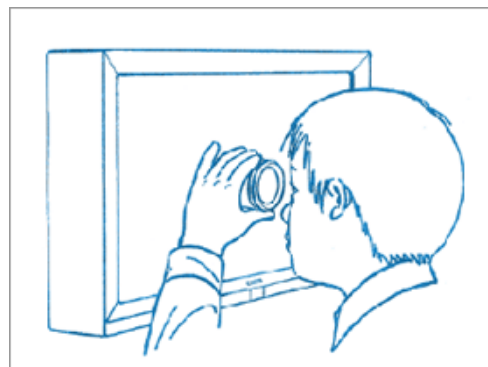
（※少しまぶしいので注意しましょう。）

色のある部分だけでなく、白いところもRGBでできています。

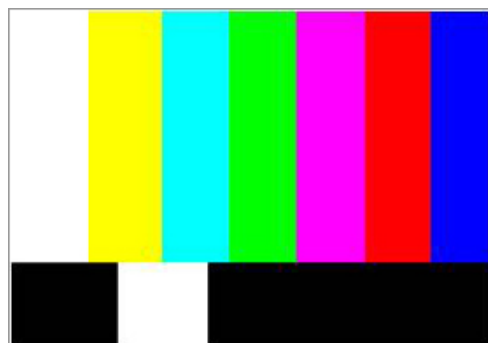
ブラウン管だけでなく、液晶テレビやプラズマテレビの画面、コンピュータのディスプレイも見てみましょう。

機械のしくみが違って、色はどれもRGBの点でできていることがわかります。

テストパターンと呼ばれる画面を映し出して観察すると、それぞれの色がRGBのどのような割合でできているのかよくわかります（テストパターンとは、深夜などの放送休止時間に流れる、テスト用の画像です）。



テレビやコンピュータの画面をルーペで観察しよう



テレビのテストパターンの色でRGBの割合を見てみよう